

公共交通機関を利用した「スマートムーブ」に取り組んでみませんか？

問い合わせ

地域づくり課 生活環境係

☎ 22-2279

「スマートムーブ」とは、日常生活の様々な移動手段を工夫し、CO2 排出量を削減しようという取組で、平成 26 年から環境省が実施している地球温暖化対策の一つです。

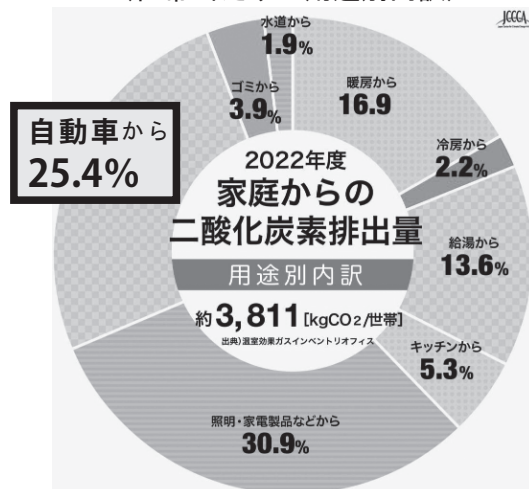
自動車からの CO2 排出量は、家庭からの CO2 排出量の約 4 分の 1 を占めており、移動方法を見直すことで CO2 削減に大きな効果が期待できます。

エコで賢い移動方法を選択し、健康にも寄与する新たなライフスタイル「スマートムーブ」を始めてみましょう。

「スマートムーブ」の取組例

- ふんわりアクセル等のエコドライブの実践
- 車での移動を公共交通機関、自転車や徒歩にチェンジ
- 旅行や出張、帰省などの長距離移動における移動方法の工夫（エコ旅行やエコ出張などの実施）

▼家庭からの二酸化炭素排出量 （世帯当たり・用途別内訳）



出典 温室効果ガスインベントリオフィス

女性特有のがんの検診はお済みですか？

問い合わせ

健康こども未来課 健康増進係

☎ 22-4699

女性特有のがんのうち、「子宮頸がん検診」、「乳がん検診」は、市のがん検診で受診が可能です。子宮頸がんは 20 歳代後半から増加し、30 歳～ 50 歳代で多くなります。乳がんは 30 歳代後半から増加し、40 歳以上の女性では最も罹患する人が多いがんです。症状がないうちに受診し、早期発見することが大切です。この機会に、受診をご検討ください。

がん検診だけでなく、ほてりや激しい月経痛など、体調に不安がある人は医療機関への受診をおすすめします。

対象者（令和 7 年 3 月 31 日時点）

子宮頸がん検診 20 歳以上の偶数年齢の女性

乳がん検診 40 歳以上の偶数年齢の女性

実施期間 2 月 28 日（金）まで

申込期間 2 月 14 日（金）まで

申込方法

専用電話番号（☎ 050-3605-8661 / 平日 9 時～ 17 時受付）に電話、または下記の二次元バーコードを読み取って申し込んでください。

申し込みはこちら▶



令和 7 年広島県交通安全年間スローガン決定！

問い合わせ

危機管理課 ☎ 22-2283



- 令和 7 年広島県交通安全年間スローガンをあげて くるまにおしらせ ぼくはここ
- 令和 7 年広島県自転車マナーアップスローガン 危険です ながらスマホで 踏むペダル



高齢運転者が関係する交通事故が多発しています。加齢に伴う身体機能の変化等について、家庭内で話し合いましょう。

車を運転する際は、運転に集中し、走り慣れた道でも周囲を確認することを心がけ、安全な速度で、十分な車間距離をとって走行しましょう。横断中の歩行者に注意し「歩行者優先」を心がけてください。

会計年度任用職員の登録を随時受け付けています

問い合わせ
総務課 人事係
☎ 22-7759

竹原市役所（出先機関等含む）、竹原市立の学校・認定こども園・放課後児童クラブに勤務する会計年度任用職員（非常勤職員）の登録者を募集します。登録した人の中から必要に応じて選考を行い、任用します。

募集職種	応募条件	申込方法	提出先・問い合わせ
事務補助員	パソコン操作（ワードやエクセルによる文書作成など）、窓口対応ができる人	所定の登録申込書 ※各提出先に備え付けています。資格が必要な職種については、資格証等のコピーを添付してください。	総務課 人事係 ☎ 22-7759
事務補助員 （障害者対象）	障害者手帳等の交付を受けている人 ※採用にあたっては、印刷・封入・書類整理・パソコンによるデータ入力などから障害特性に応じた業務を組み合わせます。		
用務員・校務補助員・介助員	学校（小・中・義務教育学校）での業務に従事できる人		総務学事課 教育総務係 ☎ 22-2329
学校司書	司書資格を有する人		健康こども未来課 こども福祉係 ☎ 22-7742
保育教諭	保育士資格及び幼稚園教諭の免許を持つ人 ※職員の休暇等による欠員が生じた場合に勤務します。		
保育補助	こども園での教育・保育業務に従事できる人		
給食調理員	こども園での調理業務に従事できる人		健康こども未来課 健康増進係 ☎ 22-4699
放課後児童クラブ補助員	児童の育成及び指導に従事できる人		
栄養士	管理栄養士資格を有する人		

※勤務条件については、担当課へお問い合わせください。

放課後児童支援員を募集します

問い合わせ
健康こども未来課 こども福祉係
☎ 22-7742

放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員を募集します。

募集人数	若干名	申込方法	所定の申込書及び資格証明書の写しをこども福祉係まで持参してください。
任用期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		※申込書は、こども福祉係に備え付けのほか、市ホームページからもダウンロードできます。
勤務条件	原則週 28 時間以内		
報酬	時給 1,475 円		
申込期限	2月14日（金）まで		

詳しくはこちら▶





北海道余市町との広報誌交流③ 歴史と文化財でコミュニケーション



問い合わせ 文化生涯学習課 文化財保護係
☎ 2 2 - 2 3 2 8

竹原市が交流都市提携を締結している余市町との交流を促進するため、広報誌でそれぞれの歴史・文化財を紹介しています。第3回は、竹鶴政孝さんとニッカウキスキーについて紹介します。

「わがスコットランドに四十年前、頭のよい日本の青年がやってきて、1本の万年筆とノートで英国のドル箱であるウイスキー造りの秘密を盗んでいった…」昭和30年代末、英国のヒューム首相が来日した際、当時の池田勇人首相にニッカウキスキー創業者の竹鶴政孝さんを評して、こう話したと言われています。竹鶴政孝さんは、大正時代に英国スコットランドでウイスキー製法を学んだはじめての日本人であり、国産ウイスキーの父と呼ばれています。

竹鶴さんは大阪高等工業学校（後の大阪大学）で醸造学を学び、大正5年（1916年）3月、大阪市住吉区にあった洋酒製造会社の摂津酒造に入社、大正7年から同9年まで、摂津酒造によるスコットランド派遣でウイスキーづくりを学び、同12年からの寿屋時代を経て昭和9年（1934年）に大日本果汁株式会社を設立します。寿屋時代からウイスキーづくりの理想の地として北海道を考えていましたが、寿屋時代にはその夢はかないませんでした。

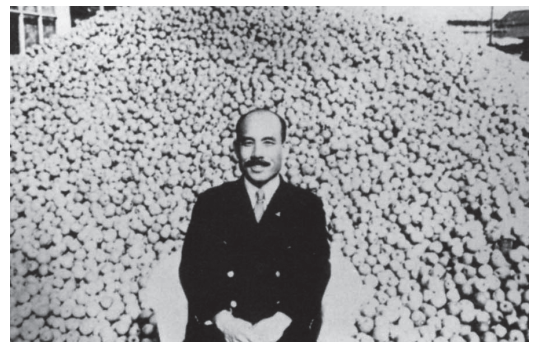
40歳になった竹鶴さんは、北海道に工場用地を探し、地元の酒造家で資本家でもあった但馬家による誘致、果汁の原料となるリンゴの産地であること、敷地が確保できたことから余市町に大日本果汁株式会社を設立しました。

大日本果汁株式会社は、工場2棟、貯蔵庫2棟、事務所1棟、研究室1棟、専務社宅1棟、給水場1棟、便所1棟の果汁製造会社としてスタートできる最小限の施設で操業を始めました。

そして同社創立の2年後、昭和11年2月、大阪の喜田専之輔さんに製作を依頼したブランデー蒸溜用のポットスチル（単式蒸溜器）が設置され、ブランデーとウイスキーの製造が開始されました。工場施設は徐々に整い、現在の正門から見える大きな三角屋根の乾燥塔や蒸溜棟もほどなくして完成しました。

果汁製造を目的としてスタートし、昭和15年には遂に念願のウイスキーが完成したわけですが、夢を実現するまでにあった様々な困難を乗り越えて、同社は設立から90年を越えた今も、創業当時の石炭蒸溜の手法でウイスキーをつくっています。

（余市町教育委員会 教育部長 浅野 敏昭（学芸員））



▲果汁用リンゴの山と竹鶴政孝さん



▲ニッカウキスキー余市蒸溜所

たけはらときめき講座

「学ぶたのしさ」や「竹原の歴史・文化」に親しむことを通じて、生きがいや楽しみを実感し、心ときめく人生となるよう「たけはらときめき講座」を開催します。こどもと家族との素敵な関わり方について考えてみませんか？

日時 3月14日（金）14時～15時30分

場所 市役所3階 大会議室

演題 「みんな仲良くあったか家族～豊かな人間関係の基礎作り・ちょっとしたヒントを！～」

講師 元比治山大学幼児教育科・教授
せいあい幼児教育研究所
所長 井原 忠郷 さん

定員 先着30人

参加料 無料

申込期限 3月5日（水）

申し込み・問い合わせ

文化生涯学習課 生涯学習係

☎ 2 2 - 2 3 2 8



▲詳しくはこちら

山野草学習会 参加者募集中

春の七草について学習し、「七草がゆ」を作って実際に山野草を食べてみましょう。

日時 3月6日(木) 10時～12時

場所 保健センター栄養指導室

対象 竹原市に在住している人

定員 20人

参加費 無料

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、ふきん2枚

申込期限 2月20日(木)



申込方法 参加申込書に必要事項を記入のうえ、地域づくり課 生活環境係に持参、郵送またはFAXにて申し込んでください。

問い合わせ

竹原市地球温暖化対策地域協議会事務局
(竹原市地域づくり課 生活環境係内)

☎ 22-2279

FAX 22-2280

人権啓発講座講演会を開催します

日時 2月19日(水) 13時30分～15時

場所 竹原市民館 2階 第2・3会議室

演題 「部落差別をこえて～取材ノートから～」

講師 元朝日新聞論説委員 臼井 ^{うすい} 敏男 ^{としお} さん

入場料 無料

問い合わせ

地域づくり課

人権男女共同参画係

☎ 22-7736



税金に関する休日及び夜間窓口を開設

市税等納税相談のため、休日窓口等を開設します。

○今月の休日窓口

日時 2月23日(日) 9時～12時

場所 税務課(市役所2階)

○夜間窓口も利用できます

事前に連絡いただければ、税金に関する相談を受け付けますので、ご利用ください。

利用時間 平日の20時まで

今月の納期限 2月28日(金)

◆固定資産税…第4期分 ◆国民健康保険税…第8期分

◆後期高齢者医療保険料…第8期分 ◆介護保険料…第8期分

口座振替の登録をされている人は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

問い合わせ 税務課 収納係 ☎ 22-7732

「マイナンバーカードの受取」「電子証明書の更新」夜間・休日開庁のご案内

マイナンバーカードの申請・受取、電子証明書の発行・更新のため、夜間・休日も開庁しますのでご利用ください。なお、マイナンバーカードに関する業務以外はお受けできません。

夜間開庁日時 2月13日(木)、27日(木)、3月13日(木) 17時15分～19時

休日開庁日時 2月9日(日)、3月23日(日) 9時～12時

休日開庁時に15歳未満の人の手続きをする際は、法定代理権の確認のため、戸籍謄本が必要です。

※本人と法定代理人が竹原市住民で同一世帯の場合は、戸籍謄本を省略可能

受付場所・問い合わせ 市民課 市民係 ☎ 22-7734

